「小学校算数」の授業改善に向けて

令和６年11月・北海道教育庁学校教育局学力向上推進課

子どもの「分かった！」「できた！」のために

北海道の子どもたちにはこんなつまずきが見られます。

※令和６年度全国学力・学習状況調査の結果

「ゆうまさんの72枚は、こはるさんより28枚少ない」って書いてあるからひき算になると思う。

※北海道（第６学年）児童の約36%

数量の関係を捉え式に表す問題

540÷0.6の計算は整数のわり算に直して、540÷６＝90になると思う。

※北海道（第６学年）児童の約20%

除数が小数の計算の問題

家からポストまで分速200m、ポストから図書館まで分速200mだから、家から図書館まで分速400mの速さで走ったことになると思う。

※北海道（第６学年）児童の約28%

速さの意味の理解の問題

こんな授業をしてみませんか！

分かったつもりでいても十分に知識・技能が身に付いていないのかも？

ポイント①

数量の関係に着目しながら、図、数、式を用いて表現する活動を充実

○ 問題から分かることを図、数、式を使って表し、「なぜそうなるのか？」など、自ら問いをもって問題場面の数量の関係を捉えることができるようにしましょう。

自分事の問いをもち考えを整理する

令和６年度全国学力・学習状況調査　小学校算数　大問１(1)

(1) ゆうまさんは、折り紙を 72 枚(まい)持っています。

ゆうまさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より 28 枚少ないです。

こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、下の **ア** から **エ** までの中から１つ選んで、その記号を書きましょう。

ア　72 + 28

イ　72 − 28

ウ　72 × 28

エ　72 ÷ 28

「28枚少ない」からひき算になるのかな？

ゆうまさんとこはるさんの持っている折り紙は、こはるさんの方が多いから･･･

テープ図をかいてみたよ。「28枚」の場所が分からなかったけど、「こはるさんより」って書いてあったから･･･

ポイント②

計算に関して成り立つ性質に着目しながら、図、式を用いて表現し伝え合う活動を充実

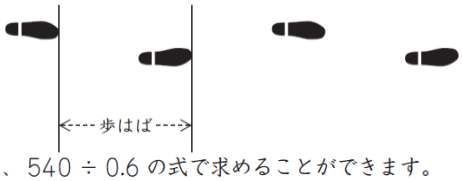
○ 計算の意味や計算の仕方を図、式など、数学的な表現を用いて説明できるようにしましょう。

話し合う活動で数学的に説明する

令和６年度全国学力・学習状況調査　小学校算数　大問４(1)

(1) あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。

家から学校までの道のりは、540 m です。あいなさんの歩はばを 0.6 m とします。



家から学校までの歩数は、540 ÷ 0.6 の式で求めることができます。

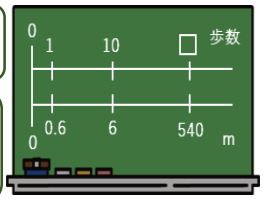
540 ÷ 0.6 を計算しましょう。

540÷６の計算でよいのかな？

いつもの図を使って考えてみようか。

整数のわり算と同じように考えると･･･

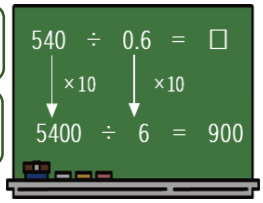
0.6mの10倍は10歩分の道のりだね。



そうか。歩幅は変わらないから540÷６だと･･･

0.6を10倍したら６になるから、整数と同じように計算できるよ。

ちょっと待って。540も10倍しないと答えが変わってしまうよ。



ポイント③

数量の関係に着目しながら、結果を確かめる活動を充実

○ 求めた結果を問題場面と比べ、妥当かどうかを振り返って判断できるようにしましょう。

振り返って実感する

家から図書館までだから、分速200mと分速200mをたして、分速400mかな？

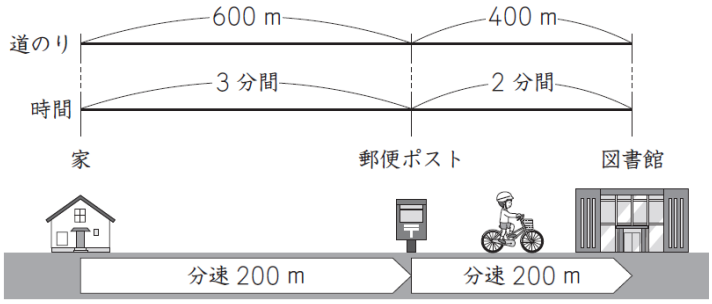
分速200mということは、１分間に200m進むということだから･･･

家から図書館までの速さは変わらないね。

最初は家から図書館まで分速400mだと思っていたけれど、１分ずつ進んだ図をかいていくと、分速400mにならないことに気付いたよ。

速さを道のりと時間の図で考えたことでよく分かったよ。

(4)　たけるさんは自転車で、家から郵便(ゆうびん)ポストの前を通って図書館まで行きました。家から図書館まで、５分間かかりました。

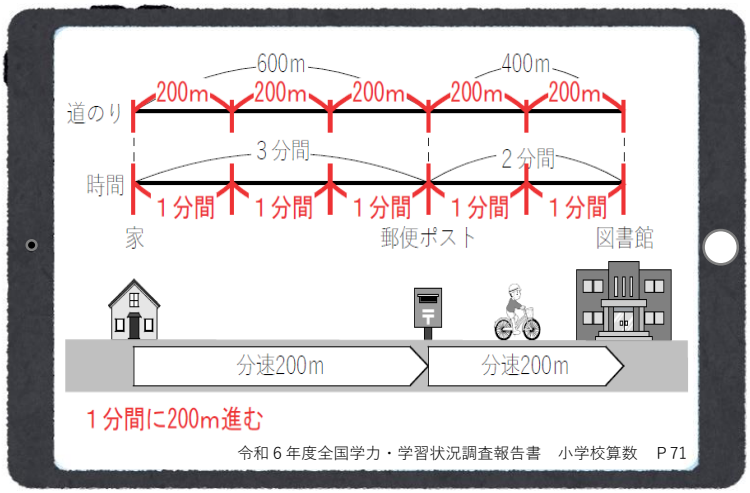


家から郵便ポストまでは、道のりは600 mで、３分間かかり、速さは分速200 mでした。

郵便ポストから図書館までは、道のりは400 mで、２分間かかり、速さは分速200 mでした。

家から図書館までの自転車の速さは、分速何mですか。

答えを書きましょう。



令和６年度全国学力・学習状況調査報告書　小学校算数　P71

日常の授業改善に向けて

先生が 数学的な見方・考え方を働かせて問題解決する授業を日常的に実践し、

子どもが **習得した知識・技能を活用したり、理解を深めたりできる**ようにします。

自分事の問いをもち考えを整理する

「おや？」「なぜ？」

図をかいて考えよう！

話し合う活動で数学的に説明する

図から式に表すと･･･

この式になる理由は･･･

振り返って実感する

この考えが違ったんだ！

なるほど！分かった！

全国学力・学習状況調査の問題や調査結果から、授業改善や子どもの実態把握のためのヒントを得ることができます。

また、道教委Webページには、授業改善に関する校内研修や教材研究で活用できる動画資料等を取りまとめた学力向上ポータルサイトを開設しています。

〔学力向上ポータルサイト〕